

2017年 2月号
通巻 178号

発行所

岩手県盛岡市中央通3丁目8-16

電話019-651-0810

FAX019-653-1057

岩手県同胞生活相談総合センター



新年早々「黎明通り」建設現場を現地指導する金正恩委員長

毎月25日発行 0円 同胞生活情報誌 ハナ songsu75@yahoo.co.jp

2017年 新春講演会、新年会 開催

■1月10日、2017年度「盛岡支部新春講演会・新年会」が開催された。

講演会ではまず、ビデオ「激動の2016年～一大繁栄の時代が開かれたわが祖国～」が上映され、36年ぶりの歴史的党大会やめざましい経済発展を遂げている祖国の姿を映像で鑑賞した。

つづいて本部の崔委員長が「100年大計の進路に沿い大繁栄期を開いている祖国と今年の愛国運動」と題して講演した。

昨年が祖国において社会主義強国建設での歴史的転換の年となったこと、経済分野が著しいスピードで発展して人々の暮らしも向上し、科学・教育・医療・スポーツなど文化面での発展も顕著で社会全般が活力にと明日への希望、「最終勝利」への確信に満ちている状況が語られた。朝米関係ではオバマ政権8年間の常軌を逸した「制裁」と圧力をはねのけ戦略的地位の根本的変化をもたらした「奇跡」について、南朝鮮での歴史的な「市民革命・キャンドルデモ」が不公平な社会構造を一新できるか、ここ数か月が正念場となる見通しなどが話された。

講演は金日成主席生誕105周年、金正日総書記生誕75周年、祖国から教育援助費が送られるようになって60年という意義深い年となる今年、私たちの活動もより一層盛り上げていこうと結ばれた。

新年会では支部委員長が昨年の活動に対する同胞の協力に謝意を表し今年も力を合わせて支部の活動を活性化しようと挨拶した。

■「県南支部新春講演会・新年会」は1月11日に行われた。ビデオ上映の後、崔本部委員長が講演した。

新年会で支部委員長の挨拶、車顧問が乾杯の音頭を取り、各機関代表の挨拶、参加した子供たちに支部から恒例の「お年玉」がプレゼントされた。



時事コラム - 激動の2016年 -

初の水爆実験で幕を開けた朝鮮の2016年。世界の注目を集める出来事が相次いだ。小型化、軽量化された核弾頭の公開、中長距離戦略ロケットの試験発射成功などによって、朝鮮の核戦争抑止力が実証された。36年ぶりに開催された党大会では、国家経済発展5カ年戦略が示され、金正恩委員長のリーダーシップによる社会主義強国建設が新たな段階に入った▼この一年間、朝鮮に対して米国は守勢一辺倒だった。制裁を発動し、国際的な経済封鎖網の構築を図ったが、朝鮮の核抑止力強化プロセスを止められなかった。オバマの対朝鮮政策に対する見直し論が広まった。そして大統領選挙では共和党のトランプが当選した▼南では、根拠なき「北崩壊論」を吹聴し続けた大統領が窮地に追い込まれた。弾劾によって大統領職務が停止された。腐敗した権力に対する民衆の怒りが大きくなるとなり、朴槿恵を支えた親米保守勢力に打撃を与えた。米国も退陣を迫られた朴槿恵を公然と庇護することは出来なかった▼激動の情勢は来年も続きそうだ。9月の核弾頭爆発実験後、日本のメディアは「北の追加挑発の可能性」について騒ぎ立てたが、核実験も、弾道ロケットの試験発射もなかった。米国の新政権発足、南の民衆闘争と政局変動など事態の推移を注意深く見守っているのかもしれない。大きな決断の前には熟慮期間があるものだ。平和と統一を目指す朝鮮の次の動きが注目される（「朝鮮新報」春夏秋冬より転載）

いもじも掲示板!

『県南地域確定申告サポート』

日時:2月14日(火)10:00~17:00
会場:北上市生涯学習センター
主催:総聯県南支部・商工会共催

■東京朝鮮中高級学校 「学芸会」

日時:2月18日(土)10:00~
会場:東京朝鮮文化会館
※崔慧琳さんが出演します。

■2017年「朝・日新春交流会」

日時:2月21日(火)18:00~
会場:サンセール盛岡
・講演会 18:00~
・交流会 19:00~
会費:4,000円
締切:2月13日(月)担当-姜

■2017 冬季アジア札幌大会

期間 :2/19(日)~26(日)
開催地:札幌
※共和国選手団がアイスホッケー、スピードスケートショートトラック出場予定です。

~ウリ信からのお知らせ~
懸賞金付定期預金預金

第3回
コリアン

グルメ定期預金

契約期間
2年
金利

0.6%

契約期間
1年
金利

0.5%

御契約者様には抽選で コリアングルメ券 プレゼント!

1等☆グルメ券 10,000円分× 60本
2等☆グルメ券 5,000円分× 90本
3等☆グルメ券 3,000円分× 600本

ドクターカンの 健康講座

第167回 『不整脈』

健康診断や定期健診で不整脈と診断されることはめずらしくありません。又自分で「脈が少しおかしい」と云って受診する方もおります。

結論を先に云いますと不整脈は起こりやすい症状でそのほとんどは心配ありません。

心臓は一日になんと10万回も規則的に動きます。脈が乱れたものを不整脈といい3つのタイプがあります。自分でおかしいと思って受診するタイプに「脈がとぶ」という期外収縮があります。動悸や胸がおかしいという症状が出ます。

健康な人にも起こりますがほとんどは心配なく回数が多くなければ治療もしません。

「脈が遅い」タイプは脳への血液が少なくなるため「めまい」や「失神」を起こす場合があります。マラソン選手は1分間に脈が40回台の人も少なくありません。

1分間に100回以上の頻脈という「速いタイプ」には頻拍と細動がありますが特に細動は危険です。字の

ように細かくそして速く動きますが十分に心臓が収縮しないため十分な血液を送り出せず失神して意識がなくなります。心臓の上の方の心房が細動を起こすと血栓が出来やすくなり脳梗塞を起こしやすくなります。心臓の下の方の心室の細動は突然死の原因となります。この治療には心臓マッサージとAEDという除細動器が有効です。加齢、高血圧、肺の病気、甲状腺、肥満、タバコ、アルコール、カフェイン飲料水、薬(降圧剤や抗うつ薬)、そして大事なのがストレスです。特にストレスと期外収縮は関係します。

どうしても冬はストレスが溜まります。毎日適度に身体を動かしましょう。

皆さん今年も元気でありますように。



(協力:幸クリニック院長 姜幸一先生)